

●平面作品に関して

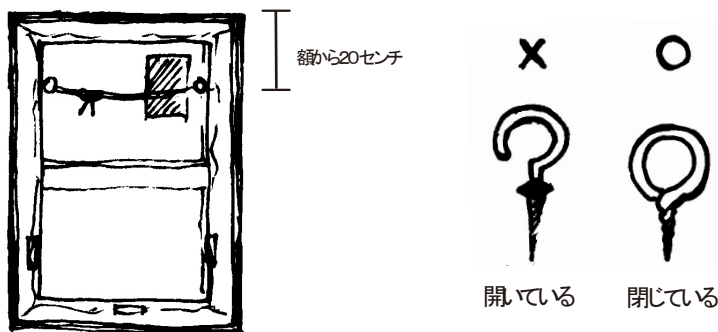
1、適正な額縁をつけているかご確認ください。絵画部門は仮額が必要です。

- ・画面に対して浅い額縁は、作品保護の用を成しません。ある程度深さが確保できる額を取り付けてください。
- ・レリーフのある作品の場合は、盛り上げ部分が額よりも突出しないようにしましょう。



大事な箇所が傷つく

2、上から 20 cm の辺りにヒートンを取り付けて下さい。(出品票は裏面右上に添付)



- ・ヒートンは額ではなくキャンバス木枠内側に取り付けてください。ヒートンは口が閉じているタイプが良く、ステンレス製が強いです。
- ・左右にわたす紐は、針金よりビニール紐の方が柔軟性があるため展示作業がしやすい利点があります。体育祭のポンポンを作る「ひらひらのビニール紐」を利用下さい。

3、必ずしも段ボールで梱包する必要はありません。



- ・作品を直接プチプチで梱包すると、画面にプチプチの跡が残ることがあります。角あてをはめるか、茶紙で表面を覆うなどの工夫が必要です。
- ・梱包には再利用できる養生テープを使って下さい。
- ・梱包材の閉じ口が作品の裏面・上部にくるのがベストです。最後は紐で縛って下さい。
- ・外装の裏面にも出品票を貼って下さい。